

8/2 (日) 町職工組合、学校施設でボランティア活動

茨城町職工組合（江橋隆一組合長）は、小・中学校施設の修繕などを行う学校奉仕作業を実施しました。
この日は、各学校から要望があった、ヘルメット掛けや体育倉庫の棚などの作成、教室の床や掲示板などの修繕が行われ、新学期から使用できるようになりました。
この活動は、組合員が持っている様々な技術をいかし、子どもたちにより良い学校生活を送ってもらおうと、昭和44年から毎年実施しているものです。



8/22 (土) 地域の防災力と繋がり強化を目指して



石崎小学校に通う児童とその保護者、地域の方々が参加する地域防災訓練が、石崎小学校で実施されました。この訓練は、児童たちと保護者、地域の方々が参加する防災訓練をととして、防災意識向上と地域とのつながりを強化することを目的に実施されました。
この日は、地震が発生した際の児童の対応（避難訓練）のほか、消火器訓練、AEDの使い方講習（写真）、資機材の展示、防災食の試食などが行われました。

8/23 (日) 熱戦！ 茨城町子ども会球技大会

子どもたちがドッジボールの腕前を競う、「平成27年度茨城町子ども会球技大会」が町立青葉小学校体育館において開催されました。
会場には各小学校区より勝ち上がってきた15チームが集結。いずれの試合も観客の熱い声援に包まれ、白熱した試合となりました。大会の結果は次のとおりです。

優勝 … スーパー連合ファイターズ（写真）
（長岡第二小学校区）
準優勝 … 連合サンダース（駒場学区）
第3位 … 大戸B（大戸小学校区）、沼前南（沼前学区）
敢闘賞 … 新生前田（長岡小学校区）
※優勝・準優勝の2チームは9月13日（日）に行われた県子どもドッジボール大会に茨城町代表として出場しました。



8/22 (土) ~ 8/24 (月) ご近所さんの作品展



前田団地内の集会所「前田団地親交館」を会場に、地域の方々の作品を展示した作品展が開催されました。この作品展は、地域の方が作成する陶芸品やパッチワーク、絵手紙や子どもたちの絵・習字など、様々な作品を多くの方に見てもらおうと前田第二区の伊賀区長が中心となって開催したものです。
伊賀区長は、「作品展を見て、自分もやってみようと思ってくれる人がいれば嬉しい。生きがいづくりにも繋がれば。」と期待を寄せました。作品展には44名の方が出展し、130名を超える来場者がありました。

先月号で紹介したフロンティアアドベンチャーの参加者から、
思い出を綴った作文が届きました！

（写真は班別記念写真）

キャンプで楽しかったこと

一班 長岡第二小学校五年 鬼澤 果苗



わたしは、キャンプで楽しかったこと、四つあります。一つは、民泊です。しじみとりをしたり、魚をとるしかけをかけた、いかだの体験などを楽しみました。いつもはできないことができて楽しかったです。三つ目は、ウォークラリーです。班のみんなと、協力してできてよかったです。四つ目は、キャンプファイヤーです。キャンプファイヤーでは、司会をしました。第二部では、高校生活会の人がいろいろなゲームをしてくれました。楽しかったです。キャンプでは、ふだんできないことがたくさんありました。去年は、つらいこともあったけれど、今年は、つらいと思うことはありませんでした。班のみんなとも、仲良く、協力して七泊八日をすごせました。キャンプに参加できてよかったです。来年も、参加したいです。

フロンティアアドベンチャーで楽しかった事

二班 青葉小学校四年 小松崎 心留



わたしには、このキャンプで楽しかった事や学んだ事がたくさんあります。楽しかった事は、火おこし体験です。はじめてやったので、うまくできませんでしたが、でも、みんなから、やり方を教えてもらい、けむりが出できました。とてもうれしかったです。いかだ乗り体験も楽しかったです。みんなで声をそろえて、力を合わせてこぎました。ゴールした時は、ほっとしました。しじみとり体験では、なかなかしじみがとれませんでした。お友だちと楽しくしじみとり体験ができたので楽しかったです。学んだ事は、班で協力して活動する事です。キャンプ中は、自分勝手な行動をしてはいけません。また、自分がしたいことも、自分一人ではなかなかうまくできません。このキャンプをとおして班のみんなと協力して、なにより活動しなければならぬということを感じました。

キャンプで学んだこと

三班 青葉小学校六年 鳥羽田 七海



私は、このキャンプに参加して色々なことを学びました。七泊八日、親と離れて過ごすことに、始めは不安と楽しい気持ちでいっぱいでした。第一日は、テントをたてることで一杯でした。しかし、「いよいよだ、な」という気持ちになりました。二日目のウォークラリーでは、班長をたよりにして進みました。が、道に迷ってしまいました。その結果は四位で、賞品のカレーとなりました。しかし、その肉と肉で作ったカレーは、とてもおいしかったです。六日目の民泊では、最初は少し不安もありましたが、民泊する家に着くと気持ちがほっとしました。おばあちゃんややさしくて、ご飯がとってもおいしかったです。おばあちゃんのお話のあと、初めてドラム缶ぶろに入ったり、自分たちでごはんを作ったりしたことで、自分たちが進んで仕事をしていないかと思うようになりました。

キャンプの思い出

四班 広浦小学校六年 桃井 祐希



ぼくのキャンプをとおしての思い出は三つあります。一つ目は、火おこしです。去年よりもよくできて、火種が何回かできてよかったので残念でした。二つ目は、筑波山登山です。去年はすごくつかれておくれにしまいましたが、今年は、そんなにつかれずに楽しく登れたのでよかったです。三つ目は、民泊です。最初は、初めて会った家族とうまく一日楽しくやっていたけれど、心配でしかたありません。花火やスイカ割りなど、このキャンプに今まで二回参加できてよかったと思っていました。来年は、中学生なので、サブリリーと参加したいです。加えて、お話を聞いたり、キャンプで楽しかった思い出を話します。

キャンプでの貴重な体験

五班 長岡小学校五年 後藤 彩未



私は、このキャンプに参加して、とても貴重な体験ができました。思い出は、火おこし、いかだ乗りなど、ふだん出来ないことが出来ました。みなで、飯ごうでご飯を作ったり、サラダやみそ汁を作ったりしました。自分たちが飯ごうでたいたごはんは、とてもおいしかったです。また、いかだ乗りでは、違う班と一しよにいかだに乗って一生けん命こぎました。とてもつかれたけれど、いかだに乗ることができて楽しかったです。キャンプ後には、家でたくさん料理のお手伝いをしました。キャンプ前は、あまり料理のお手伝いはありませんでした。けれど、キャンプが終わった後は、料理のお手伝いがとても楽しくなりました。これから進んで料理のお手伝いをしたいです。とても楽しい思い出になりました。今年よりも、もっともって、楽しく思い出を作りたいです。たくさんの貴重な体験をして、今年よりも、もっともって、キャンプに参加してよかったと思えるようにしたいです。